

5年 社会 ワークシート③「国土の地形の特色」

氏名()

【めあて】日本の地形や気候には、どのような特色があるでしょうか。

1 資料集18－19ページ、教科書16－21ページを見て、地形の表し方を調べよう。

○海面を0mとして測ったときの陸地の高さを^{ひょうこう}標高といいます。

標高の高い土地を**高地**、標高の低い土地を**低地**といいます。

○山が集まったところを といい、山が列のように連なっ

たところを といいます。

○海に面した平地（平らな土地）を といい、山に囲まれた

平地を といいます。

2 資料集のふろく「作業帳03 日本の地形のようす①」に取り組んで、答え合わせまでしよう。

3 資料集18ページの「資料ウオッチ」

②のグラフの山地のわりあいを赤でぬろう。

また、「まとめ」に言葉を書きこんで声に出して読もう。

4 資料集24－25ページ、教科書42－47ページをよく読んで、日本の気候について調べよう。

○雨や雪の^ふ降る量を といいます。

○日本各地の気候を^{くら}比べると や がちがいます。

同じ^{ちいき}地域でも、月によって気温や^{こうすい}降水量がちがうため、春夏秋冬の

が見られます。

○6月から7月にかけて、北海道以外の地域では があり、

夏から秋にかけては が多くやってくるので、降水量が多くなります。

○季節によって日本の国土に^ふ吹く風の方向が変わります。この風を

といいます。季節風と、日本の中央に連なる のえいきょうで、

冬には で雪が多くふり、 では

^{かんそう}乾燥した晴天の日が続きます。

5 資料集のふろく「作業帳05 日本の気候のようす①」に取り組んで、答え合わせまでしよう。

6 資料集24ページの「資料ウオッチ」

写真にあう季節（春・夏・秋・冬）を、それぞれ□に書こう。

また、「まとめ」に言葉を書きこんで声に出して読もう。

5年 社会 ワークシート③ 解答例（答えの例）

氏名（ ）

【めあて】日本の地形や気候には、どのような特色があるでしょうか。

1 資料集18－19ページ、教科書16－21ページを見て、地形の表し方を調べよう。

○海面を0mとして測ったときの陸地の高さを標高ひょうこうといいます。

標高の高い土地を高地、標高の低い土地を低地といいます。

○山が集まったところを山地さんちといい、山が列のように連なっ

たところを山脈みやくといいます。

○海に面した平地（平らな土地）を平野へいやといい、山に囲まれた

平地を盆地ぼんちといいます。

2 資料集のふろく「作業帳03 日本の地形のようす①」に取り組んで、答え合わせまでしよう。

3 資料集18ページの「資料ウオッチ」

②のグラフの山地のわりあいを赤でぬろう。

また、「まとめ」に言葉を書きこんで声に出して読もう。

4 資料集24－25ページ、教科書42－47ページをよく読んで、日本の気候について調べよう。

○雨や雪の降る量を降水量こうすいといいます。

○日本各地の気候を比べると気温きんや降水量こうすいがちがいます。

同じ地域ちいきでも、月によって気温や降水量がちがうため、春夏秋冬の

四季の変化が見られます。

○6月から7月にかけて、北海道以外の地域では梅雨つゆがあり、

夏から秋にかけては台風たいふうが多くやってくるので、降水量が多くなります。

○季節によって日本の国土に吹く風ふうの方向が変わります。この風を季節風きせうふう

といいます。季節風と、日本の中央に連なる山地さんちのえいきょうで、

冬には日本海側がわで雪が多くふり、太平洋側たいへいようでは

乾燥かんそうした晴天の日が続きます。

5 資料集のふろく「作業帳05 日本の気候のようす①」に取り組んで、答え合わせまでしよう。

6 資料集24ページの「資料ウオッチ」

写真にあう季節（春・夏・秋・冬）を、それぞれ□に書こう。

また、「まとめ」に言葉を書きこんで声に出して読もう。